

「貧乏川」という名前の川がある

千曲川・多摩川・大和川… 名の知られた大河川から近所のドブ川まで、川の名前というものは地方や地域の名前がついているものです。

しかし、神戸市灘区にこんな不憫な名前の川があります。その名も「貧乏川」。文字とおり「びんぱうがわ」と読みます。しかも通称ではなく正式名称なのです。もちろん、その地域・流域に「貧乏」という地名はありません。

15年ほど前に発見した時から、「なんでこんな不憫な名前がつけられているのか？」と、色々と調査しているのですが、謎は解明されないままなのです。



ちょっとピンボケですが(デジカメ古いんです…)、『準用河川 貧乏川 終点』と標石に彫られています。 →

←

土管から水が流れ出ていますが、土管の上の「神戸市」の標石に注目。撮影位置を変えてみると、



「神戸の河川」(1975年10月・神戸市土木局発行)にも、都賀川(とががわ)の支流で、総延長880メートルの準用河川(※注)として記載されており、また、神戸市発行の2500分の1地形図にも名前が記載されているところから、神戸市認定の河川名である事は確かなのですが…

※注「準用河川」 市町村長が管理する河川